

国家公務員募集

2021年度

国土交通省造船職員採用試験
(国家公務員採用一般職試験(大卒程度試験)相当)

受験案内

この試験は、国土交通省における船舶行政に従事する官職(「一般職の職員の給与に関する法律」による行政職俸給表(一)の職務の級1級に属する職員の占める「係員」及び専門行政職俸給表の職務の級1級に属する職員の占める「海事技術専門官」)への採用試験です。

受付期間	<p style="text-align: center;">4月12日(月)～5月7日(金)</p> <p>○ 受付時間 9時30分～18時15分(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)</p> <p>○ 郵送された申込書は、5月7日までの通信日付印のあるものに限り受け付けます。</p>
申込先	<p style="text-align: center;">国土交通省大臣官房人事課</p> <p>(〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3 TEL(03)5253-8111 内線21-255)</p> <p>○ 提出書類 申込書1部(必要事項を記入し、写真を貼ったもの)</p> <p>○ 受験票発送予定 5月21日(金)頃</p>
第1次試験	<p style="text-align: center;">6月13日(日)</p> <p>○ 試験種目 基礎能力試験(多肢選択式)、専門試験(記述式、多肢選択式)</p> <p>○ 合格発表 7月中旬(書面にて通知)</p>
第2次試験	<p style="text-align: center;">7月下旬</p> <p>○ 試験種目 人物試験(個別面接)</p> <p>○ 合格発表 8月下旬(書面にて通知)</p>
受験資格	<p>① 平成3年4月2日～平成12年4月1日生まれの者</p> <p>② 平成12年4月2日以降生まれで</p> <p>(ア) 大学を卒業した者及び2022年3月までに大学を卒業する見込みの者</p> <p>(イ) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び2022年9月までに短期大学又は高等専門学校を卒業する見込みの者</p> <p>《この試験を受けられない者》</p> <p>(1) 日本の国籍を有しない者</p> <p>(2) 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者</p> <p>○ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者</p> <p>○ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者</p> <p>○ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者</p> <p>(3) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者(心神耗弱を原因とするもの以外)</p>

▷ 試験種目・試験の方法 ◁

試験	試験種目	内容・出題分野・出題数	解答時間
第1次試験	基礎能力試験 (多肢選択式)	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 出題数は40題、うち知能分野27題(文章理解①、判断推理⑧、数的推理⑤、資料解釈③)、知識分野13題(自然・人文・社会⑬(時事を含む。))	2時間20分
	専門試験 (記述式)	専門知識、技術などの能力についての筆記試験 (船体運動、抵抗・推進性能、船舶算法、船体構造・強度、造船工学に関する一般基礎)	1時間
	専門試験 (多肢選択式)	専門知識、技術などの能力についての筆記試験 出題数は40題(数学、物理、機械工学、電気・電子工学、船舶算法、船体復原性、抵抗・推進性能、船体運動、船体構造力学(材料力学を含む)、溶接工学、船体艤装)、うち31題は必須とし、残り9題は「造船コース」、「機関コース」から選択	3時間
第2次試験	人物試験	人柄、对人的能力などについての個別面接	

▷ 試験日程・試験地 ◁

試験	試験種目	試験日程	試験地・試験場
第1次試験	基礎能力試験 (多肢選択式)	6月13日(日)	試験地: 東京都 試験場: 国土交通本省 (東京都千代田区霞が関2-1-3) TEL 03-5253-8111(内21-255) 03-5253-8173(直通)
	専門試験 (記述式)	8:30(受付開始)	試験地: 大阪市 試験場: 近畿運輸局 (大阪市中央区大手前4-1-76 大阪合同庁舎第4号館) TEL 06-6949-6405
	専門試験 (多肢選択式)	9:25(試験開始) } 17:15(試験終了)	試験地: 広島市 試験場: 中国運輸局 (広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎4号館) TEL 082-228-3542
第1次試験			試験地: 福岡市 試験場: 九州運輸局 (福岡市博多区博多駅東2-11-1 福岡合同庁舎新館) TEL 092-472-2313
	第2次試験	7月下旬 第1次試験合格通知書で指定する日時 (日時の変更は、原則として認められません。)	試験地: 東京都 試験場: 国土交通本省 (東京都千代田区霞が関2-1-3) TEL 03-5253-8111(内21-255)

▷ 受験手続き ◁

- ※ 申込用紙に必要事項を記入し、できる限り郵送で申し込んでください。
- ※ 郵送による申込は、郵便局で「簡易書留郵便」扱いにし、書留の受領書を受験票が届くまで保管してください。
- ※ 受験票は、5月21日(金)頃発送する予定ですので、5月28日(金)までに到着しない場合は、申込先に問い合わせください。
- ※ 第1次試験地は、受験に便利な一都市を選んでください。
- ※ 写真は、本人であることが明瞭に確認できるもの(申込前3ヶ月以内に撮影した、脱帽、上半身、正面向)を貼付してください。

▷ 合格発表等 ◁

- ※ 第1次試験の結果は7月中旬、第2次試験の結果は8月下旬に、本人に文書により通知します。
なお、採用予定日は、原則として2022年4月1日ですが、高等専門学校卒業予定者や乗船実習科等修了予定者は2022年10月1日を予定しています。

▷ 採用予定数 ◁

- ※ 10名程度

▷ 給 与 ◁

- ※ 採用当初の給与は、次の額となります(地域手当含む)。(2021年4月1日現在の「一般職の職員の給与に関する法律」の規定による。)
行政職員(行政職俸給表(一)1級25号俸が適用され東京都特別区内に勤務する場合の例) 218,640 円
専門行政職員(専門行政職俸給表1級9号俸が適用され東京都特別区内に勤務する場合の例) 219,360 円
- ※ 上記のほか次のような諸手当が支給されます。
扶養手当……………扶養親族のある者に、子月額10,000円等
住居手当……………借家(賃貸のアパート等)に住んでいる者等に、月額最高28,000円
通勤手当……………交通機関等を利用している者等に、1箇月当たり最高55,000円
期末・勤勉手当(いわゆるボーナス)……………1年間に俸給等の約4.45月分

▷ 勤務時間・休暇 ◁

- ※ 勤務時間は、原則として1日7時間45分、土・日曜日及び祝日等の休日は休みです。
- ※ 休暇には、年次休暇(年20日(4月1日採用の場合、採用の年は15日))。残日数は20日を限度として翌年に繰越し)のほか、病気休暇、特別休暇(夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等)及び介護休暇等があります。
また、ワーク・ライフ・バランス(仕事と家庭生活の両立)支援制度として、育児休業制度等があります。

▷ 採用後のおもな仕事 ◁

全国の地方運輸局等に配属となり、船舶の海上における安全・保安の確保及び海洋環境の保護のため、海事関係法令に基づく船舶・船用機関、船舶用品の検査の執行及び日本に入港する外国船舶の監督（ポート・ステート・コントロール）並びに船舶のトン数の決定のための船舶の測度の実施等我が国の船舶の安全環境行政全般にわたる業務を行います。

仕事の内容等に関する詳しいお問い合わせ先 国土交通省海事局検査測度課船舶検査官 03-5253-8639

▷ そ の 他 ◁

- ※ 受験に係る一切の費用は、受験者の負担となります。
- ※ この試験に関する照会先
国土交通省大臣官房人事課任用第二係
〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3 TEL (03)5253-8111 内線 21-255, 21-286

- ※ 昨年度のこの試験の実施状況は、申込者数9名、合格者数1名、採用者数1名でした。

【お知らせ】

この試験の他に、次の「正規の試験に準ずる試験」が行われています。詳しくは、各実施省庁にお問い合わせください。

試験の程度	試験の区分	実施省庁（問い合わせ先）
総合職試験（院卒者試験）相当	獣医学	厚生労働省大臣官房人事課（電話(03)5253-1111）
		農林水産省大臣官房秘書課（電話(03)3502-8111）
総合職試験（大卒程度試験）相当	意匠学	特許庁総務部秘書課（電話(03)3581-1101）
一般職試験（大卒程度試験）相当	畜産	農林水産省生産局畜産部畜産振興課（電話(03)3502-8111）
	水産	水産庁漁政部漁政課（電話(03)3502-1956）
	原子力工学	原子力規制庁長官官房人事課（電話(03)3581-3352）

国土交通省 造船職・技術系一般職の採用



- 国土交通省は、船舶行政に従事する職員の採用を目的として、国土交通省造船職員採用試験（国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）相当）及び国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）技術系区分（機械、電気・電子・情報等）の**両方**で採用を行っています。
- 入省後、国土交通省の本省、地方運輸局及び外務省の在外公館等の職場において、船舶行政分野を担当するとともに、船舶検査官、船舶測度官及び外国船舶監督官として、船舶の安全を確保する等の役割を果たしています。

地方運輸局

船舶検査官

船舶測度官

外国船舶監督官



本省

- 海事局、大臣官房 等

出 向

- 海上保安庁、運輸安全委員会等への出向
- 大使館、総領事館への出向

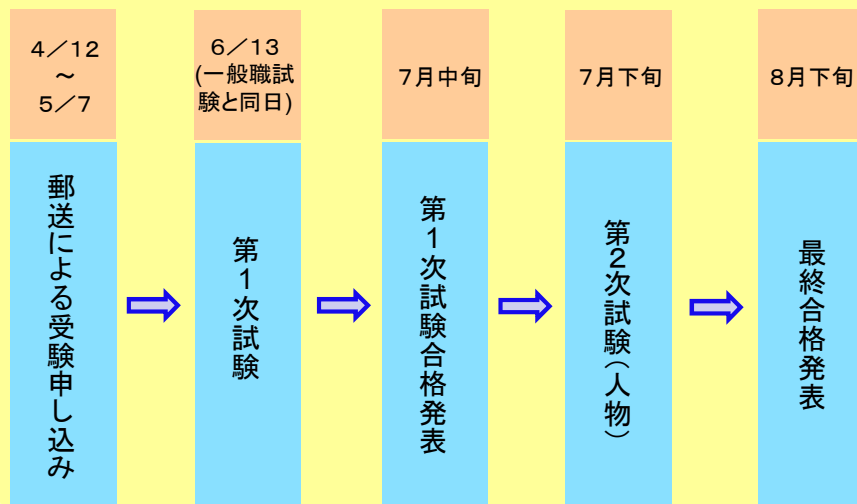
研 修

- 留学（海外）
- 分野別研修（個別分野毎）

2. 国家公務員試験(造船職・一般職採用までの流れ)

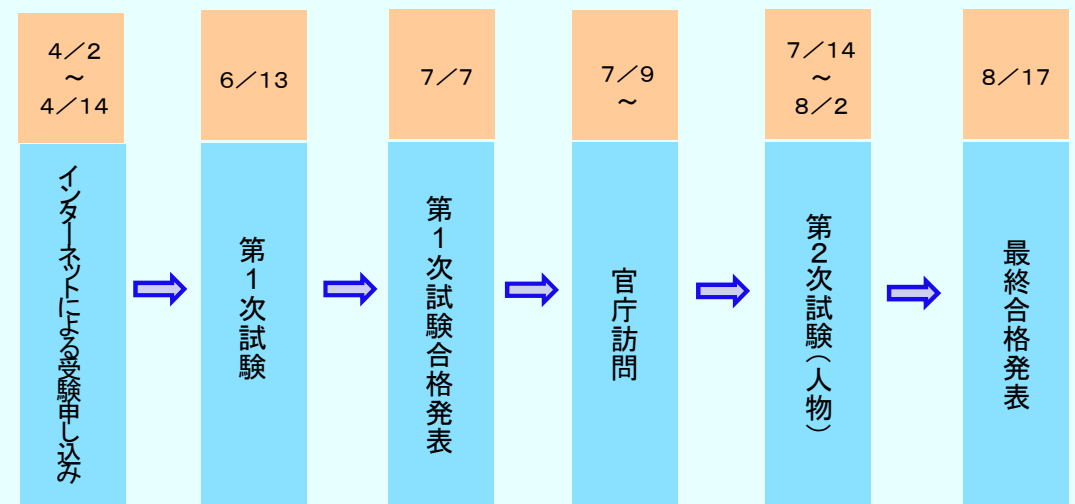
- 造船職で採用されるためには、造船職試験に合格する必要があります。造船職は機械・造船系の学生向けの試験です。官庁訪問が無く、採用までのプロセスが少ないというメリットがあります。
(造船職試験の合格有効期間は1年間です)
- 一般職で採用されるためには、一般職試験に合格し、官庁訪問(採用面接)を行う必要があります。
(一般職試験の合格有効期間は3年間です)

【造船職試験 (R3年度)】



本省にて実施

【一般職試験 (R3年度)】



各地方運輸局にて実施

(参考) 採用関連情報の入手先

■ 国土交通省造船職員採用試験情報HP

国土交通省造船職の採用に関する情報（業務内容、官庁訪問、Q & A、過去問等）は、以下のHPに掲載しています。

<https://www.mlit.go.jp/saiyojoho/event/shipbuilding.html>

■ 国家公務員一般職技術系区分試験情報HP

国家公務員一般職技術系区分の試験に関する情報（試験日程、採用予定数、採用状況等）は、以下のHPに掲載しています。

https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo/ippan/saiyo_ippan02.html

- 採用等に関するお問い合わせはこちら。 **OB/OG訪問 随時受付中！**

国土交通省 海事局 検査測度課 船舶検査官 佐藤

TEL : 03 5253 8111 (内線44 213)

E-mail : satou-m55np@mlit.go.jp